

# 画面統合による即時修正伝達を実現する新ノートテイクシステム

関西学院大学 学生活動支援機構 総合支援センター ICTサポートチーム(前田奈緒<sup>1</sup>、奥田唯<sup>1</sup>、周田ありす<sup>1</sup>)  
佐野寛子<sup>2</sup>、大江佐知子<sup>2</sup>、巳波弘佳<sup>1,2</sup>  
関西学院大学大学院 理工学研究科<sup>1</sup>、関西学院大学 学生活動支援機構 総合支援センター<sup>2</sup>



～2005

- ・総合政策学部に聴覚障がい学生が入学
- ・本格的な修学支援(ノートテイク)支援開始



## KSC ノートテイクの歴史

2005～現在

- ・**3人体制の導入**
- ・キャンパス自立支援課を設置
- ・理工学部にも聴覚障がい学生が入学
- ・総合支援センターキャンパス自立支援室へ組織変更
- ・学生による企画発案が活発に



現在～

- ・学生主体の企画が現実的に!
- ・スキルアップ講座
- ・ノートテイクマニュアル作成
- ・**新システム**導入の検討など
- ・今後も活動は続く...

## 長く使ってきたからこそ分かる3人体制の課題

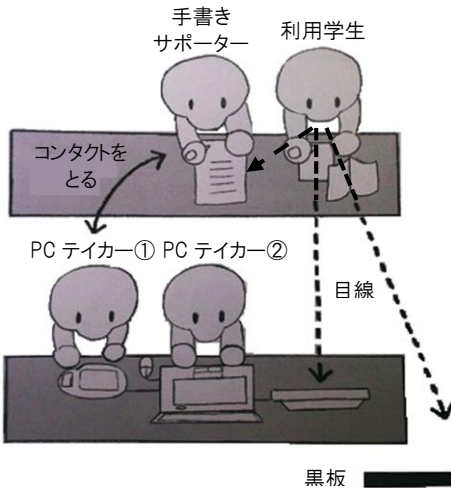


利用学生

負担軽減のために  
目線移動を今以上に減らしてほしい

PCテイカーの入力で  
「どこが、どう間違っているか」を  
授業理解のため、「すぐ」に知りたい

## 3人(=2人+1人)体制って?



### PC テイカー(2名):

以下の業務を交替しながら行う  
担当教員の発言をパソコンに入力  
入力間違いがあれば修正箇所をメモ

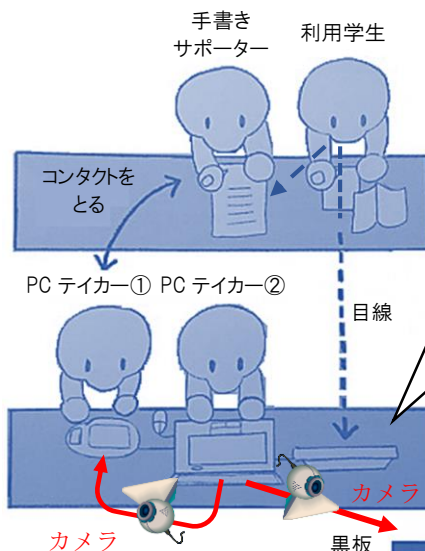
### 手書きサポーター(1名):

PC テイカーが表記できない  
図や数式、教室の雰囲気伝える

### 今後の予定

- ・導入へのアプローチ  
(動作試験、バグ改善、運用手順の整備 など)
- ・企画の引継ぎ  
(音声認識ソフトへの移行)

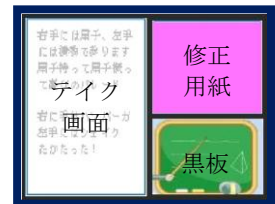
## <新システムの提案>



### : 概要:

テイク機能  
修正機能  
黒板表示機能

1画面に  
統合



ディスプレイ例

### : 特徴:

目線移動の軽減  
修正時の即時伝達が可能

## 問い合わせ先

関西学院大学 学生活動支援機構 総合支援センター

e-mail: jiritsu-ksc@kwansei.ac.jp, miwa@kwansei.ac.jp Tel: 079-565-7903 Fax: 079-565-7929

